

# 祝 豊かなむらづくり全国表彰事業 農林水産大臣賞受賞

## にしあいづ健康ミネラル野菜普及会 (西会津町)

平成26年度豊かなむらづくり全国表彰事業において、にしあいづ健康ミネラル野菜普及会が農林水産大臣賞を受賞しました。西会津町では初めて、喜多方農業普及所管内では昨年度に続き二度目の受賞で、11月18日に仙台市において東北ブロック表彰式が行われ、佐々木東北農政局長より授与されました。



農林水産大臣賞受賞団体には、明治神宮で行われる新嘗祭や農林水産祭式典への招待があり、11月23日に多くの会員が参加しました。今後とも、活力に満ちた西会津町を創り上げていかれますよう御期待いたします。

# ガンバってます！ 山田 宗輝さん (喜多方市塩川町)



山田宗輝さんは、水稻20haを中心とした農業法人「有限会社やまだず」の取締役としてがんばっている青年農業者です。「やまだず」は塩川西部地区の中心的な担い手として、大規模稲作経営の中で品種の組み合わせや直は栽培を取り入れるなど効率化を図る一方、化学肥料、農薬を低減する環境に配慮した農業を実践することで、自宅近くの水田には毎年、白鳥が飛来する憩いのスポットとなっています。

また、販売対策として米の販売パッケージ開発に力を注ぐとともに、今年から新たな取り組みとして伏せ込みアスパラガスを取り入れるなど、経営のさらなるレベルアップを図っています。今年の抱負は「嫁をもらうこと」だそうです。地域期待の青年農業者です。

## お知らせ 注意！ 使用方法が変更になる農薬があります。

食品中の農薬残留基準値の新しい評価方法が導入されました。それに伴い使用基準が変更になり、登録内容が変更になる農薬があります。

容器に表示された使用方法ではなく、変更後の使用方法に基づいて農薬を使用することになりますので、特に在庫農薬を使用する際には、最新の情報を確認して使用しましょう。詳しくは普及所にお問い合わせください。

～ 内容に関するお問い合わせ、農業に関する相談はこちらへ～

会津農林事務所 喜多方農業普及所  
住所 〒966-0901 喜多方市松山町鳥見山字下天神6-3  
電話 0241-24-5743, 5745 FAX 24-5746 E-mail kitakata.af04@pref.fukushima.lg.jp  
ホームページ [喜多方農業普及所](#) 検索



# 2015 3 No.141 喜多方普及だより



第2回促成アスパラガス消費拡大意見交換会 (平成27年1月30日開催)



## 米価下落に対応した確実な農業の実践

平成26年産米価の下落により、稲作に特化した経営体の所得減少は大きな課題となっています。このような状況から、昨年11月に「米価下落に伴う会津地方園芸振興緊急対策会議」が設置され、県、市町村、JAが一丸となって稲作依存の経営からの脱却を目指し、産地化が進んでいるアスパラガス、キュウリ、トマト、ミニトマトをはじめとした園芸品目の導入を支援しています。

稲作主体の認定農業者を対象とした意向調査（平成26年11月～平成27年1月実施）でも、今後、稲作など土地利用型作物による規模拡大指向が約5割となっている反面、稲作以外の部門拡大を約3割の方が指向されているなど、米価下落に対応するための水田農業の構造改革の意識の高まりがうかがえる結果となっています。当所としては、市町村、JAとともに個別相談や補助事業等の情報提供等を進めてまいりますので御相談ください。

特に、生産者の協力を得て、アスパラガスの促成栽培（12月～2月収穫）の拡大に向けた実証とともに、消費拡大にも取り組んでいきます。第2回目となる意見交換会（平成27年1月30日開催）では、旅館・ホテル、レストランなど地元実需者の皆さんから、アスパラガスが冬期間の魅力ある食材として評価され、今後も連携して取り組んでいくこととなりました。併せて、園芸振興による複合化を推進し、効率的かつ安定的な農業経営体の育成に向け取り組んでまいります。関連する技術情報につきましては、普及所、JAにお問い合わせください。

冬が「旬」!! 喜多方産 促成アスパラガス

あまくておいしい

冬 促成アスパラガスとは・・・

秋 播種を早くこします。

夏 播種を早くこします。

春から秋まで育て育てたアスパラガスの根株を秋に掘り起こし、この根株を温床で育てて発生してきたアスパラガスを出荷するものです。

会津農林事務所 喜多方農業普及所